

# 令和3年度四国支部技術研究発表会 聴講参加について（ご案内）

技術研究発表会はオンライン開催（無料）です。会員を問わず一般の方も聴講参加できます。聴講には必ず事前の申込みが必要です。



**1. 日時** 令和3年5月29日（土）9：00～17：00

**2. 場所** オンライン開催（愛媛大学担当）

・発表部門

- 第Ⅰ部門 応用力学、構造工学、鋼構造、耐震工学、地震工学、風工学など
  - 第Ⅱ部門 水理学、水文学、河川工学、水資源工学、港湾工学、海岸工学、海洋工学、環境水理など
  - 第Ⅲ部門 土質力学、基礎工学、岩盤工学、土木地質、地盤環境工学など
  - 第Ⅳ部門 土木計画、地域都市計画、国土計画、交通計画、鉄道工学、景観・デザイン、土木史、測量など
  - 第Ⅴ部門 土木材料、舗装工学、コンクリート工学、コンクリート構造など
  - 第Ⅵ部門 国際事業関連、建設事業計画、設計技術、積算・契約・労務・調達、施工技術、環境影響対応技術、維持・補修・保全技術、建設マネジメントなど
  - 第Ⅶ部門 環境計画・管理、環境システム、用排水システム、廃棄物、環境保全、土木教育など
- Webセッション 上記の第Ⅰ部門～第Ⅶ部門すべての内容

・発表部門、セッション別会場

部門	会場	第1セッション (Zoomミーティング)	第2セッション (Zoomミーティング)	フォーラム (Zoomウェビナー)	第3セッション (Zoomミーティング)
		9:00 ~ 10:30	10:40 ~ 12:10	13:10 ~ 15:00	15:10 ~ 16:40
I	第1会場	I-①	I-②	フォーラム ※別紙2	I-③
II	第2会場	II-①	II-②		II-③
III	第3会場		III-①		III-②
IV	第4会場	IV-①	IV-③		IV-⑤
	第5会場	IV-②	IV-④		
V	第6会場	V-①	V-②		V-④
	第7会場		V-③		
VI	第8会場	VI-① (9:30～11:00)	国際問題講演会 (11:10～12:10) ※別紙1		
VII	第9会場		VII-①		VII-②

・実施方法 研究発表、国際問題講演会（Zoom ミーティング）、フォーラム（Zoom ウェビナー）

**3. 講演概要集** USBメモリ 2000円/枚で販売いたします。

**4. 申込方法**

◎技術研究発表会聴講参加の方はこちらから⇒ [聴講参加申込フォーム](#)

\*プログラムをご確認いただき各会場別の参加希望を選択願います。

\*必要事項記載のうえ、申し込みは5月25日までをお願いします。



\*聴講参加申込みをされた方には Zoom ミーティング URL 一覧を登録されたメールアドレスへ 5 月 25 日以降に連絡いたします。

◎**フォーラム聴講参加の方はこちらから⇒ [Zoom ウェビナー登録フォーム](#)**

\*登録内容は [氏名・メールアドレス・会社名/学校名] です。

\*登録をされましたら、自動的に当日開催のウェビナーURL がメールで送信されます。時間になりましたらログインしてください。

\*登録は 5 月 28 日までをお願いします。

◎**CPD 受講証明書が必要な方はこちらから⇒ [CPD 受講証明書申込フォーム](#)**

\*「第1セッション」「第2セッション」「第3セッション」「国際問題講演会」「フォーラム」別に必要事項記載のうえ、お申し込みをお願いします。

《CPD 受講証明書を必要とされる方へ》

技術研究発表会は土木学会継続教育 CPD プログラムです。受講証明書は「必要」で申込みいただいた方に行事終了後、受講して得られた学びや気付き(感想)を 100 文字以上で回答送付していただく事で発行する予定です。

提出期限は「2021 年 5 月 29 日～6 月 5 日」です。期日を過ぎますと受付いたしませんので、注意願います。ご送付いただいた内容を確認し、かつ参加確認が取れた方(※注1 必須)のみに提出期限日以降、順次受講証明書(PDF)をメールでお送りいたします。多少お時間をいただく場合もございますのでご了承ください。

◎CPD 受講証明書発行のための回答票は以下のフォームよりご回答ください。

<第1セッション CPD 受講証明発行用回答票> こちらから⇒[第1セッション回答フォーム](#)

<第2セッション CPD 受講証明発行用回答票> こちらから⇒[第2セッション回答フォーム](#)

<第3セッション CPD 受講証明発行用回答票> こちらから⇒[第3セッション回答フォーム](#)

<国際問題講演会 CPD 受講証明発行用回答票> こちらから⇒[国際問題回答フォーム](#)

<フォーラム CPD 受講証明発行用回答票> こちらから⇒[フォーラム回答フォーム](#)

**※注1 《CPD 受講証明書を必要とされる方へ Zoom 入室確認のお願い》**

「第1セッション」「第2セッション」「第3セッション」「国際問題講演会」については Zoom ミーティングへ入室時に、チャットにお名前と所属を入力し、送信先はホスト宛てを選択し送信(ENTER を押す)してください。※例：「四国太郎(所属)入室」(フォーラムの Zoom ウェビナーについては入室確認が出来ますので不要です)

《各 CPD システム利用者への対応について》

■土木学会 CPD システム利用者様は、参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願いいたします。

■建設系 CPD 協議会加盟団体の CPD システム利用者様は、各団体ルールに沿って、CPD 単位の申請をお願いいたします。

※土木学会以外の他団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会では、他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

## 5. 問合先

公益社団法人土木学会四国支部

〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 建設クリエイトビル 4 階

Tel : 087-851-3315 Fax : 087-851-3313 E-mail : [office@jsce7.jp](mailto:office@jsce7.jp)

## 6. お知らせ

Web セッションは 5 月 28 日(金)～6 月 11 日(金)まで開催いたします。

## 令和3年度土木学会四国支部国際問題研究委員会・講演会

(1) 日時：令和3年5月29日（土）11：10～12：10

(2) 場所：オンライン開催（愛媛大学）

(3) 趣旨



国際問題研究委員会は1998年に「四国における土木工学分野の技術・教育・産業の国際整合性と競争力を高め、外国と交流し、情報を収集し、発信し、評価する世界に開かれた学会支部活動を行うための方策を研究し、実施する」ことを目的として設置されました。設立当時とは国内外での状況は変化しておりますが、アジアなどの海外においては膨大なインフラ需要が存在しています。建設業界が継続的な発展を続けていくための方策の一つに、海外の建設市場に積極的に進出することが求められると考えられます。

本講演会では、このような視点で、これまで海外事業に積極的に取り組んでこられた方々を講師にお招きし、その事例をご紹介いただき、今後の課題や展望についてご講演いただいております。今回は2014年からカンボジアにおいて道路舗装の事業を展開されております愛媛県に本社がある愛亀グループの西山周代表に以下の予定で、ご講演いただくことにいたしました。

多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

(4) プログラム

11:10～11:15 開会挨拶 氏家 勲（土木学会四国支部国際問題研究委員会委員長）

11:15～12:10 「地方建設会社の海外進出の挑戦」

西山 周（愛亀グループ代表）

\* CPD：土木学会継続教育プログラムに認定されています。

### ※ 実施方法

講演会については、土木学会四国支部技術研究発表会の第VI部門の研究発表に引き続いて開催します。講演者は愛媛大学にてご講演いただき、聴講者は技術研究発表会のセッションの1つとしてオンライン参加していただきます。参加希望者は技術研究発表会と同じ申込方法でご参加ください。

## 土木学会四国支部・愛媛大学工学部附属社会基盤 i センシングセンターフォーラム

タイトル「四国地区における i-Construction 推進のための産官学の取り組み」

主催:土木学会四国支部, 愛媛大学工学部附属社会基盤 i センシングセンター

(1)日時:令和3年5月29日(土)13:10~15:00

(2)場所:オンライン開催(Zoom ウェビナー)

(3)テーマ:i-Construction 推進のための産官学の取り組み



(4)趣旨

国土交通省は、全ての建設プロセスで ICT や 3 次元データ等を活用し、2025 年までに建設現場の生産性 2 割向上を目指すための取り組みとして、「i-Construction」を推進している。四国地区においても松山河川国道事務所が「i-Construction モデル事務所」となり、その取り組みを牽引している。i-Construction は官主導であるものの、その普及のためには、産官学の連携が肝要である。

本フォーラムでは、i-Construction に焦点をあて、全国の i-Construction の動向や取り組みについて情報共有を行い、とりわけ地方において i-Construction を推進する上での問題やその解決法など、四国地区の土木関連技術者が取り組むべきことや産官学の連携について議論を深める。

(5)プログラム (以下、敬称略)

司会 愛媛大学工学部社会基盤 i センシングセンター 河合慶有

13:10~13:15 趣旨説明 愛媛大学工学部社会基盤 i センシングセンター 中畑和之

### 1部:各業種における取組の紹介(13:15~14:10)

13:15~13:30 行政(国交省)の取組と課題

四国地方整備局 企画部工事品質調整官 江川昌克

13:30~13:40 行政(地方自治体)の取組と課題 愛媛県土木部技術企画室主幹 町田一益

13:40~13:50 民間(建設業)の取組と課題 (株)浅田組 中村義人

13:50~14:00 民間(コンサル)の取組と課題 (株)芙蓉コンサルタント 高市龍介

14:00~14:10 大学・高等教育機関の取り組み

愛媛大学工学部社会基盤 i センシングセンター 中畑和之

### 2部:パネルディスカッション(14:15~15:00)

司会(愛媛大学 河合慶有)

パネリスト(四国地方整備局 江川昌克, 愛媛県土木部 古本一司, 浅田組 中村義人,  
芙蓉コンサルタント 西山毅, 愛媛大学 中畑和之)

- ① i-Construction の取り組み状況の整理
- ② 分析と課題抽出
- ③ 課題解決と産学官連携に向けたディスカッション
- ④ まとめ